

チャペル週報

No.23

2025.11.10～11.14

鹿が涸れ谷で水をあえぎ求めるように
神よ、私の魂はあなたをあえぎ求める。

詩編 42 編 2 節



大学院 2 号館、本部棟（西宮上ヶ原キャンパス）

関西学院宗教センター



チャペル・スケジュール

時 間:西宮上ヶ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30～11:00 神戸三田キャンパス 10:40～11:10
場 所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

11月10日(月)	神 人 建 短大	中牧 宏之(神学部4年) 市瀬 晶子(人間福祉学部准教授) 橋本 いずみ(日本キリスト教団西宮一麦教会牧師) 立花クラス ダッドレーチャペル
11月11日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	赤木 敏之(幼稚園主幹保育教諭) Andreas Rusterholz(宗教主事) 大切な一冊④ 中谷 文美(社会学部教授) 加納 和寛(神学部教授) 人間を考える⑧ 秋吉 史夫(経済学部教授) 藤沢 武史(商学部教授) 人権を確かめあうために 武田 丈(人権教育研究室長・人間福祉学部教授) 湊 忠玄(神戸三田キャンパス学部運営・入試課職員) 国際社会貢献活動参加報告 音楽チャペル チャペルオルガニスト
11月12日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	小野 留緒記(神学部卒業生・株式会社シャローム職員) 大切な一冊⑤ 清水 裕士(社会学部教授) Esben Petersen(宣教師、神学部助教) 木原 桂二(宗教主事) 李 善恵(宣教師、人間福祉学部教授) Timothy O. Benedict(宣教師、社会学部准教授) 河西 秀哉(名古屋大学大学院人文学研究科准教授) 平松 洋一(日本キリスト教団芦屋岩園教会牧師)
11月13日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	関西労働者伝道委員会・釜ヶ崎活動報告 佐々木 愛(神学部4年) Andreas Rusterholz(宗教主事) 大切な一冊⑥ 村田 泰子(社会学部教授) 大宮 有博(宗教主事) 人間を考える⑨ 舟木 譲(宗教主事) 岡田 太志(商学部教授) 坂口 幸弘(人間福祉学部教授) Chapel in English 大石 太郎(国際学部教授) 長峯 純一(総合政策学部教授) 施設・児童館実習から学んだこと(保2学生)
11月14日(金)	神 文 経 理・工・生環	坂本 子龍(神学研究科M2年) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 人間を考える⑩ 松浦 和宏(経済学部准教授) 福万 広信(初等部宗教主事)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10～8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

11月14日(金) 教職教育研究センター 久保田 真功(教職教育研究センター長)

上ヶ原キャンパスのランバス記念礼拝堂、Zoomいずれでのご参加もお待ちしております。



オンライン (Zoom)

変わりゆく時代に変わらぬつながりを

山鹿 久木

いま私たちのまわりでは、生成 AI の進化が驚くほどの速さで進んでいます。教育の現場でも、研究の現場でも、AI の活用はもはや避けて通れないものとなりました。AI の発達によって「教育とは何か」「学ぶとはどういうことか」という問いそのものが改めて突きつけられているように感じます。まさに、教育のあり方が根本から問われる時代に、私たちは生きているのです。

この夏、私は中国の吉林大学で開催された「日中経済社会発展フォーラム」に参加する機会をいただきました。経済学部と吉林大学との交流は 40 年以上にわたり続いており、このフォーラムも 7 回目を迎えました。日本もそうですが、とりわけ中国の都市はこの 40 年間で劇的な変化を遂げています。その一方で、長い年月を経ても交流を絶やさずに続けてこられたことの素晴らしさ、そしてその背景にある両国の教職員の方々の熱意と努力に、心から敬意を覚えました。

振り返れば、私はこれまで「変えていくこと」に重きを置いてきたように思います。古いものを「時代に合っていない」と切り捨て、新しいものをつくることを正当化してきた節がありました。もちろん、急速に変化する現代社会において、新しさを求め、改善を重ねる姿勢は大切です。しかし同時に、目立った変化がなくとも続けてきたことの中に、静かに育まれてきた価値や大きな成果があることにも気づかされました。

40 年以上にわたって交流を続けてこられた背景には、やはり「人と人とのつながり」があったのだと思います。考え方ややり方に違いがあっても、目指す方向が大きく違わなければ、互いを理解し、協力し合いながら歩みを続けることができるでしょう。

変化の激しいこの時代だからこそ、私たちは人との「コミュニケーション」を大切にし、意見を交わし、多様な価値観を共有しながら、より良い未来を築いていくことが求められています。学生たちが自らの力で未来を切り開いていけるよう、私たち教職員もまた、共に学び、共に成長し続けていきたい——その思いを、吉林省長春市の地において新たにしました。

(経済学部長)

●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

関西学院はキリスト教主義教育を理念として、Mastery for Service というスクールモットーを持っています。メッセージビデオ「風に思う」では、関西学院の土台である聖書の言葉やキリスト教の思想をもとにした院長室スタッフからのメッセージや、学院で Mastery for Service の精神を体現する学生団体等と院長との対談をお届けします。皆様の心の糧となれば幸いです。



<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou> 「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ (HP)

●夕の礼拝のご案内

勉学や仕事終わりなどに、どなたでもご参加いただける礼拝です。今回は、フランス・テゼ共同体の音楽を用いた黙想と祈りのひとときです。皆様のご参加をお待ちしています。

テーマ：黙想と祈り —テゼの歌とともに

日時・場所：11月11日(火) 18:50~19:50 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主催：関西学院 共催：関西学院宗教活動委員会

問合せ：学校法人関西学院総務部 TEL. 0798-54-6740

●サテライトキャンパスでのチャペルアワー

大阪梅田キャンパスと西宮北口キャンパスでもチャペルアワーを実施しています。

どなたでもご参加いただけるプログラムです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

大阪梅田キャンパス (アプロースタワー14階 1405教室)

11月20日(木) 17:50~18:10 嶺重 淑(大学宗教主事)

西宮北口キャンパス (阪急西宮ガーデンズゲート館7階 多目的室)

11月14日(金) 10:35~10:55 嶺重 淑(大学宗教主事)

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00~11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

11月23日(日) 10:00~11:00

●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

関西学院最大のクリスマスページェントを大阪のザ・シンフォニーホールで開催いたします。

日時：2025年12月18日(木) 17:30開場 18:30開始 21:00終了予定

場所：ザ・シンフォニーホール(大阪市北区大淀南2-3-3)

内容：第1部…音楽で綴る降誕物語とクリスマスメッセージ

第2部…学院の音楽団体によるクリスマスコンサート

参加費：2,500円 全席指定席 チケット販売(9/26販売開始)

*関西学院大学生協(tel.0798-53-5150 各キャンパスで販売)

*チケットぴあ Pコード 302-777 <https://w.pia.jp/t/kwansei-christmas/>

*ぴあ取り扱いのコンビニエンスストア：セブン・イレブン

*ザ・シンフォニー チケットセンター <https://www.symphonihall.jp/>

(tel.06-6453-2333 ・火曜定休、ザ・シンフォニーホール内)



チケットぴあ



ザ・シンフォニーホール

参加費は運営費を除いた全額を宗教活動委員会を通して関係団体・施設等に献金いたします。

主催：関西学院

共催：関西学院後援会・関西学院同窓会

お問合せ：関西学院宗教センター (tel.0798-54-6018)